

株式会社 大阪証券取引所

所在地 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 1-8-16
代表者 代表取締役社長 米田 道生（よねだ・みちお） 氏
資本金 4,723 百万円
設立 1949 年 4 月
事業内容 有価証券の売買，市場デリバティブ取引に必要な取引所金融商品市場の開設を目的とし、売買取引の管理及びその決済に関する業務、証券の上場及び上場証券の管理に関する業務、取引参加者等の管理に関する業務、その他新制度の調査研究等を行う。

U R L <http://www.ose.or.jp/>

【概 要】

同社は、2010 年 10 月、ナスダック・ジャパンを前身とするヘラクレス市場と、買収したジャスダック証券取引所の市場を統合し、アジア最大規模となる新興市場「新ジャスダック」として発足させた。株式市場は日本経済の低迷を反映して冷え込んでいるが、大証は新ジャスダックの発足により市場の活性化や、日本経済に活力をもたらす新興企業の育成に向けた環境を整備した。

【受賞理由】

- ・10 月にヘラクレス市場と買収したジャスダック証券取引所の市場を統合し、アジア最大規模となる新興市場を発足させた点を評価。
- ・デリバティブ取引所として国内最大の取引所になるほか、ヘラクレスと JASDAQ の市場統合による新興企業の資金調達の間としての魅力度を向上させた。
- ・株式市場は日本経済の低迷を反映して冷え込んでいるが、大証は新ジャスダックの発足により市場の活性化や、日本経済に活力をもたらす新興企業の育成に向けた環境を整備した点を評価。
- ・江戸時代、堂島米会所から始まった商取引に続き、大阪発の市場を開設した点を評価。
- ・ジャスダック開設は日本経済、関西経済に活性化をもたらす、今後に期待したい。

以 上

特別賞

オーストリッチファーマ 株式会社

所在地 〒619-0237 京都府精華町光台 1-7 けいはんなプラザラボ棟 410

代表者 代表取締役 塚本 康浩（つかもと・やすひろ） 氏

資本金 5百万円

設立 2008年6月

事業内容 ダチョウの卵黄より新規有用抗体を大量生産し、診断検査キット、感染症防止用素材（マスクやフィルター）、食中毒防止用食品、感染症治療薬を開発。2008年10月から大量生産を開始し、企業従業員配布向けや、個人向けネット販売を展開。

URL <http://www.koutai-mask.com/>

【概要】

京都府立大学発ベンチャー。ダチョウの卵を用いてインフルエンザウイルス等に対して、従来の抗体よりも優位性がある抗体の開発に成功。高純度な抗体を、安価に大量製造することを可能にした。ウイルスの空気飛沫感染を防御できるマスクやフィルターの商品を開発し、2008年10月から大量生産を開始。企業従業員向けや、ネット販売を中心に生産が間に合わないほどの状況。

【受賞理由】

- ・ 昨年の新型インフルエンザをきっかけに急伸長。大学発ベンチャーとして評価も高い。
- ・ 鳥インフルエンザは人類にとって未だ完全に克服されていない病。抗体マスクやフィルター等の提供も安価な薬とともに魅力的である。
- ・ インフルエンザウイルスやノロウイルス等に対して、従来の抗体より優位性がある抗体を開発し、有力かつ低コストの予防手段を生み出した点を評価。
- ・ 同社は、けいはんな学研都市に位置し、既に実績をあげている。今後、インフルエンザ抗体の技術を生かして新たな事業も期待される。

以上

特別賞

大和ハウス工業 株式会社

- 所在地 〒530-8241 大阪府大阪市北区梅田 3-3-5
- 代表者 代表取締役会長兼CEO 樋口 武男（ひぐち・たけお）氏
- 資本金 11,012 百万円
- 創業 1955 年 4 月
- 事業内容 ①建築事業：
【住宅系】戸建住宅（注文住宅・分譲住宅）、分譲マンション、賃貸住宅（アパート・寮・社宅）等の企画・設計・施工・販売・リフォーム等
【建築系】商業施設（店舗・ショッピングセンター）、物流施設（物流センター・配送センター・食品施設）、医療・介護施設、法人施設（事務所・ショールーム）等の企画・設計・施工・リフォーム
②都市開発事業：宅地・工業団地の企画・設計・施工・販売、再開発事業
③海外事業：分譲マンションの開発・販売、合併事業
④その他：環境エネルギー事業、ロボットスーツ HAL の販売代理等
- U R L <http://www.daiwahouse.co.jp/>

【概要】

良質な住宅の供給により、戦後の日本の人口増加・住宅不足への対応に貢献。工業化住宅のパイオニアとして、時代の変化に合わせて事業を創出し、常に社会に新しい価値を創出している。建築事業に限らず、「福祉・環境・健康・通信・農業」などの分野で新たな事業展開に取り組んでいる。工場や住宅の新築現場ではゼロ・エミッションを達成し、省エネ大賞も受賞。会長がサイバー適塾の講師も務め、関西の若手経営者の育成にも貢献。

【受賞理由】

- ・戦後画期的なプレハブ住宅の販売を始め、今では工業化住宅のパイオニアである。今年 A R C アワードで日本企業として初めて 3 部門で金賞を受賞する等、海外からの評価も高い大阪発の企業である。
- ・時代の変化にあわせて進化し続け、来春には業界に先駆けて、リチウムイオン電池付戸建住宅の販売を表明し、展示場の実証実験の開始に踏み切るなど新しい取り組みを進めている点を評価。
- ・市場ニーズの変化に対応した良質な住宅の供給のみならず、福祉、環境、農業など、新たな分野における積極的な事業展開、経営者育成を評価。
- ・常に新しい価値創造に務め、時代の変化に合わせた多角化の実践。工場や住宅の新築現場ではゼロ・エミッション達成、環境に配慮した経営を展開している。その他、本社新築の際は、全館禁煙を実施し社会の注目を集めた。
- ・大阪交響楽団の支援など文化面での貢献も評価。

農事組合法人 古座川ゆず平井の里

所在地 〒649-4563 和歌山県東牟婁郡古座川町平井 469
代表者 代表理事 新谷 稜助（しんたに・りょうすけ）氏
資本金 17 百万円
設立 2004 年 4 月
事業内容 ユズの搾汁・二次加工品の販売・ユズ園の管理、受託・仕出し業務 等
U R L <http://www4.ocn.ne.jp/~yuzusato/>

【概 要】

女性による生産・加工組織と生産農家、地元の生活研究グループ等が一体となって設立。ユズを中心とした生産・加工・販売の一元化や、都市との交流事業などを通じ農業経営の安定、農村環境保全、雇用の機会づくりといった地域全体の活性化といった目標を掲げ活動。女性の目線による女性の感性を活かした多くのヒット商品により、古座川ゆずのブランド化に成功。

【受賞理由】

- ・地域の女性を中心とした有志で活動をスタートさせ、女性従業員を中心に事業運営や商品開発などに取り組み、売上も伸ばしている点を評価。
- ・地域の特産品を生かして地域活性化に貢献している点を評価。

以 上

帝 人 株 式 会 社

所在地 〒541-8587 大阪府大阪市中央区南本町 1-6-7 (帝人ビル)
代表者 代表取締役社長執行役員 大八木 成男 (おおやぎ・しげお) 氏
資本金 70,816 百万円
創 立 1918 年 6 月
事業内容 アラミド繊維事業・炭素繊維事業・ポリエステル事業・フィルム事業・
樹脂事業・医薬医療事業・流通・製品事業・IT事業
U R L <http://www.teijin.co.jp/>

【概 要】

1990 年代、当時の安居祥策社長の強い考えに基づき、女性活躍推進に取り組む。1999 年に「女性活躍委員会」を設立。翌年、専任組織「女性活躍推進室」を人財部内に設置。人事改革の立案、研修やイベントの企画、研究活動や提言を行っており、現在、50 名を超える女性幹部を抱え、優秀な女性社員が活躍している。2007 年に「女性活躍推進室」は「ダイバーシティ推進室」に名称を変更。

【受賞理由】

- ・女性活用のための人事改革の立案や、研修の企画に取り組む推進室を社内に設け、女性の活躍推進に取り組んでいる点を評価。
- ・女性の幹部登用率の高さは群を抜く。女性経営者の企業を評価するだけでなく、こうした女性が働きやすく、女性の意欲を引き出す企業を評価したい。
- ・少子高齢化の進行で労働力減少は深刻な社会問題であり、今後ますます女性労働力への期待が高まる。能力に応じて、女性が活躍できる場の提供が必要との観点で評価。
- ・女性の活躍を促進するため、能力によって判断する制度を作り上げ、多くの優秀な女性幹部を育成している点を評価。今後の日本企業での人材活用のモデルケースとなる。
- ・50 名の女性幹部登用の実績は、掛け声だけではない同社内に性別の多様性をいかす土壌が整っていることを示している。
- ・1999 年の雇用機会均等法の改正強化に一步先んじて、ダイバーシティマネジメント専任組織を作り女性活躍推進に取り組んできた点を評価。

以 上

輝く女性賞

マロニー 株式会社 代表取締役社長

かわ ち ゆき え
河内 幸枝 氏

本社所在地 〒564-0035 大阪府吹田市中の島町 2-26

資本金 60 百万円

創業 1950 年 9 月

事業内容 食品製造業

- ・ マロニー及びくずきりの製造、販売
- ・ 鍋物・サラダ等の関連商品の販売

U R L <http://www.malony.co.jp/>

【概要】

関西発の食品メーカーとして、創業 60 周年を迎える。河内社長は、主婦から転身され、積極的に「IT化」と「ブランド戦略」に取り組んだ。食品業界では難しいとされるシステム化やITによってPDCAが適切に運用されるなど経営改善に努め、2000年以降の改革により売上が40%増加した。また、CMで中村玉緒を起用し、ニッチカテゴリーである「はるさめ」を全国ブランドに育成した。

【受賞理由】

- ・ 家業から企業へ見事に脱皮。河内社長自ら旗をふり、積極的にIT化を取り込みながら、社員一人一人に企業意識を持たせ、社員のやる気を引き出し元気な企業にした。
- ・ ITを駆使し、サプライチェーンマネジメントを導入し、効率的な経営を実現した点を評価。
- ・ キャラクター「マロニーちゃん」を看板に「マロニー」を全国ブランドに育成。HACCP対応など品質管理の向上に加え、IT化を推進する経営手腕を評価。
- ・ 旧来から関西をアピールするユニークな企業。売上伸長の実績をあげるなど、女性経営者として目覚ましい活躍。また、専業主婦から自社製品を全国ブランドに育て上げた手腕は、後進の女性に大きな勇気を与える。
- ・ 2010年中小企業IT経営力大賞優秀賞を受賞するなど、生産管理、販売管理、目標管理の各システムと、企業の基幹部分をIT利活用により強化し、着実に売り上げ利益率向上を実現してきた点は、高く評価されている。
- ・ 関西のブランドを全国ブランドに成長させた努力を評価。2010年に60周年を迎えたことも加点。

以上

関西広域連合

所在地 〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51 大阪府立国際会議場 11 階
代表者 広域連合長 井戸 敏三（いど・としぞう）氏
広域連合議会議長 吉田 利幸（よしだ・としか）氏
予算 493 百万円（2011 年度試算）
設立 2010 年 12 月
事業内容 広域防災、広域観光・文化振興、広域産業振興、広域医療、広域環境保全、
資格試験・免許等、広域職員研修の 7 分野の事業を実施。また、順次、広
域交通・物流基盤整備などの分野に取り組むあわせて、国の出先機関から
事務・権限の移譲を受けることを目指す。
U R L <http://www.kouiki-kansai.jp/>

【概 要】

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県及び徳島県が、防災・観光及び文化の振興・産業の振興・医療の確保・環境の保全・資格試験・職員研修といった分野について共同で取り組む。全国初の府県域を越える広域連合の誕生は、本格的な地方分権時代に向けた全国の先行例であり、大きな一歩と言える。

【受賞理由】

- ・ 関西にとって大きなトピックであり、地方分権時代の歴史的一歩となるもの。
- ・ 全国初の府県域を越える広域連合の誕生は、地方分権の本格化に向け、関西が先導的な役割を担うことを広く世に知らしめることとなった。これまでの関係者の努力を評価する。
- ・ 関西財界として長年取り組んできた地方分権に向けた取り組みがようやくひとつの形で実を結んだ。まだ実績はないが、各首長の英断によって出来たことを評価。

以 上